

LINE UP



アステックプラスS

水性塗料への防カビ添加剤で、塗料に混ぜることにより防カビ性能が発揮されます。アステックペイント以外の塗料にも添加が可能ですが、他社塗料に添加される際にはテストを行ってください。



アステックプラスY

溶剤塗料への防カビ添加剤で、塗料に混ぜることにより防カビ性能が発揮されます。アステックペイント以外の塗料にも添加が可能ですが他社塗料に添加をされる際にはテストを行ってください。



アステックプラスA

住宅室内用の防カビ剤です。添加タイプではなく単体で塗布することが可能です。露出型と非露出型をご用意しています。



施工事例

アステックペイントの防カビシリーズは、工場から住宅まで全国でご採用いただいています。

大手食品メーカー



施工中



施工後1



酒造メーカー



施工前

施工後

一般住宅



2005年施工



施工3年後



施工8年後



施工5年後

製品については下記までお問い合わせください。



製造・販売元 株式会社アステックペイントジャパン
福岡本社 / 〒811-2233 福岡県糟屋郡志免町別府北4-2-8
東京営業所 / 〒102-0071 東京都千代田区富士見1-6-1-10F
大阪営業所 / 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-5-3 B1
沖縄営業所 / 〒901-2223 沖縄県宜野湾市大山2-1-6

astec-japan.co.jp

ver.201710

防カビシリーズ

アステックプラスS

アステックプラスY

アステックプラスA



微生物(カビ・藻類・酵母)が繁殖する場所の例

微生物は元々土壌菌ですが、大気中にも数多く存在します。
繁殖条件が揃うと一般住宅や食品工場の屋内外、工場製品など至る所で繁殖します。



日本の防カビ剤の現状

米国デンバーにある世界微生物災害防止学会では、一般建築物から高い頻度で検出されるカビ・細菌の種類は**57種類**と確認されています。

建築物から頻繁に発生するカビ・細菌(57種類)

1	アルテルナリア テナース	植物病原性菌/川崎病	20	ペニシウム リタナム	角真菌症原因菌	39	ペスタロチア アスタタ	植物病原性菌/アノゴセフ
2	アルテルナリア フラジリコウラ	植物病原性菌/アルテルナリア症	21	ペニシウム ニグリカナス	角真菌症原因菌	40	ペスタロチア ネグレクト	植物病原性菌
3	アルテルナリア アルテルナリア	アレルギー原因菌/喘息・皮膚	22	ペニシウム フルクエンタス	角真菌症原因菌/唇・皮膚に発生しやすい	41	モニリア フルクチガナ	アレルギー原因菌
4	アスペルギルス コナ	植物病原性菌/肺アスペルギルス病	23	ペニシウム シトシオピリディ	カビ毒産生菌/神経障害・乾燥穀物汚染	42	ケトキウム クロホサム	アレルギー原因菌
5	アスペルギルス フレーバリス	日和見病原性菌/カビ毒産生菌/肝臓	24	ムコール ラセマサス	日和見病原性菌/食品汚染・アルコールを好む	43	エビコッカム パーフラゼンス	植物病原性菌/食品汚染
6	アスペルギルス フルビコウレ	カビ毒産生菌/肝臓	25	トリコイネン メンタグルフィテス	体表感染菌/水虫/たばこ・浴室の定マコに発生しやすい	44	アクリモニウム チャルティコウラ	日和見病原性菌/水環境汚染
7	アスペルギルス オルゼー	職業性アレルギー原因菌	26	ニグロスボラ オリゼー	食品汚染菌	45	ワレミア セビ	日和見病原性菌/高糖性食品汚染
8	アスペルギルス ファミガタス	アレルギー-肺感染症原因菌	27	クオースボウム レクネ	アレルギー原因菌/好湿性・アルミを腐蝕	46	ボトリテス シネレア	植物病原性菌
9	オオムシクシチウム フラシス	日和見病原性菌/皮膚・タイル目地・アルコ	28	クオースボウム ヘルレルム	植物病原性菌/好湿性	47	カンダ アルビカニス	日和見病原性菌/表在性・深在性真菌症に移行
10	フザリウム モニリフォルム	野営原敗菌/角膜炎原因菌/角膜炎	29	クオースボウム クラリスボリイダス	アレルギー原因菌 植物病原性菌/基材の劣化汚染	48	ザツカロミセス セレピン	ハニ酵母
11	フザリウム セミナタム	角膜炎原因菌/角膜炎原因菌・視力障害	30	クオースボウム サファエロスヘルマ	アレルギー原因菌 植物病原性菌/基材の劣化汚染	49	ストロフトフステナム レティカレム	放線菌
12	フザリウム ロゼウム	カビ毒産生菌/循環器障害・性器障害	31	トリコデルマ コニギ	アレルギー原因菌/喘息 木材・紙・繊維を分解	50	リシリス サブチリス	柱菌/水系塗料
13	フザリウム ソラニ	造血障害菌/循環器障害・性器障害	32	トリコデルマ T-1	アレルギー原因菌/喘息 木材・紙・繊維を分解	51	バシリス カガチウム	柱菌
14	フザリウム オキシボラム	日和見病原性菌/循環器障害・性器障害	33	トリコデルマ ビリデー	カビ毒産生菌/循環器障害・性器障害	52	スタフィロコッカス オレ	黄色ブドウ球菌/院内感染症
15	リソブス ニグロカニス	内臓真菌症原因菌	34	フォーマ クロウター	植物病原性菌/食品汚染	53	プロトコウス パルカリス	変形菌
16	リソブス トロコフォル	植物病原性菌	35	フォーマ テレスチアス	植物病原性菌/食品汚染	54	シュードモナス エルギンサ	緑膿菌/院内感染、ヤケ後の感染
17	ペニシウム ノリナ	カビ毒産生菌/腎臓	36	フルバリア フラシス	水系塗料によく発生	55	シュードモナス フルレツセス	緑膿菌/院内感染
18	ペニシウム イカバサ	カビ毒産生菌/腎臓・神経障害	37	ケトリカム ガンテダム	呼吸器障害菌	56	サルモネラ タイフィリアム	ネズミチブ菌
19	ペニシウム フェニケウロサム	食品汚染菌	38	ケトリカム ラクタス	呼吸器障害菌	57	エステリアア ヌ	大腸菌

しかし、現状日本の防カビ剤は特定の13種類の菌の中から**3~5種類**に効果があればJIS規格準拠の**防カビ剤として認定**されてしまいます。
尚、既存の防カビ剤の中で評価が高く、市場に最も多く流通している防カビ剤でさえ、**32種類の菌に対する阻止効果**しかなく、57種類の菌全てを防ぐ事はできません。



アステックペイントの防カビシリーズは



従来の抗菌・防カビ剤では為し得なかった一般建築物から検出される57種類を含む**703種類**ものカビ、細菌、藻類等に効果を発揮します。

また人体にも環境にも優しい防カビ剤で、溶出量※が低く長期間にわたる防カビ効果を実現しました。

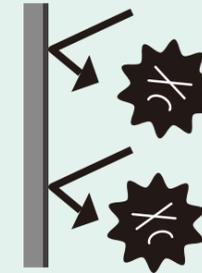
※溶出量=成分が水などに溶け出す量のこと、その量が多いほど効果が短期間で低下してしまいます。

アステックペイント防カビシリーズの特徴

圧倒的な多さの対応菌数

真菌(カビ):419種類、細菌:226種類、藻類:58種類の703種類に対応

塗料に添加、もしくはそのまま塗布することで、JIS規格の試験菌13種類、一般建築物から頻繁に発生するカビや菌など57種類を含む703種類の菌を阻止します。



長期にわたり効果を持続

他防カビ剤の1/1000程度の溶出量で水や熱に強い

他の防カビ剤の約1/1000程度の溶出量で、水や温水にもほとんど溶けず気化もしないため、効果が持続します。熱・紫外線・酸・アルカリに強く、変化・分解をしない安定性をもっています。



食塩やカフェインよりも安全

環境ホルモンを一切含まず
子供や動物にも安全です

臭いがほとんどなく、全ての工程を水性塗料で施工可能です。環境ホルモンを一切含まず、日本食品分析センターの急性経口毒性試験で食塩やカフェインよりも毒性がないことを実証済です。

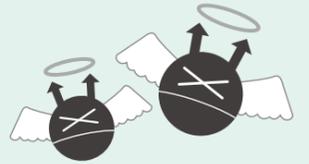


耐性菌も発生させません

複合合成剤の効果で新たに耐性菌を発生させない環境を作ります。

アステック防カビシリーズは複合合成剤のため、単一薬剤と違い、耐性菌が発生しても、他の薬剤が効き、発生しにくい環境を作ります。カビや細菌を短時間で無理やり殺すのではなく2~3日かけて自然に確実に消滅させます。

※耐性菌=薬剤に対して抵抗力をもってしまい、薬剤が効きにくくなった菌のこと



他の薬剤との比較

名称	アステック防カビシリーズ (抗菌/防カビ/防藻剤)	一般的な防カビ剤	無機系薬剤
有効主成分	チアゾリルスルファミド化合物	ベンズイミダゾール	銀系等
建物から検出される57種類の菌に対する効果	57種類に有効	26種類に有効	3種類に有効
対応藻類	58種類	0種類	0種類
耐性菌	複合合成剤のため耐性菌が出にくい	日本で使用経過50年(H17現在)であること、単独使用または1~2品混合のため耐性菌が出ている	—
抗菌スペクトラム	703種類	32種類	10種類
MIC値	抗菌スペクトラム703種類の菌のうち 真菌...419種類 全て 細菌...226種類 5ppm以下 藻類...58種類	抗菌スペクトラム32種類のうち 1~10ppm...8種類 11~50ppm...24種類	100ppm~3,000ppm
※菌の発育を阻止できる薬剤の最低濃度			
溶出量(水・温水)	3ppm	3,000ppm	なし
安全性	LD ⁵⁰ =20,000mg/kg以上	LD ⁵⁰ =3,800mg/kg以上	LD ⁵⁰ =5,000mg/kg以上

※LD⁵⁰=化学物質の急性毒性の指標で、致死量の一つとして用いられています。投与した動物の半数が死亡する用量を示し、その量が多いほど安全性が高いことを表します。